

### 笑顔のすてきな 歌手になりたい

参加者ひとこと



左・佐藤奏美さん(9)  
＝福島市・大森小3年＝  
右・継美ちゃん(3)

姉妹で歌が大好き。ナオミさんに、楽しく歌う方法を教えてもらったので、にこにこ笑顔のすてきな歌手になりたいです。

坂本リリさん(9)

＝いわき市・赤井小3年＝



ピアノ弾き語りができるシンガー・ソングライターを目指しています。みんなに楽しんでもらえる音楽を作って、地元いわき市や、いろいろな地域を盛り上げたい!

左・永福彩さん(9)

右・遠藤可奈さん(10)

＝郡山市・明健小4年＝



大の仲良しの私たちは、歌手になりたい夢や好きな音楽も似ています。いつか2人でユニットを組んで、聴く人を笑顔にできるような歌を歌いたいな!

佐野歌音さん(12)

＝いわき市・小名浜二小6年＝



過去につらい経験をしたことがあったけれど、いつも歌が元気づけてくれました。私も、悲しい人や、さみしい気持ちの人を元気づけるような心に響く歌を歌えるようになりたいです。

心をひとつに美しい歌声を響かせる子どもたち



### みんなで 合唱

子どもたちはナオミさんの指導で発声方法を学んだ後、映画「STAND BY ME ドラえもん」の主題歌「ひまわりの約束」をパートごとに練習しました。最後はナオミさんも一緒に全員で合唱し、澄んだ歌声を響かせました。

音楽関係の夢を持つ、県内の子どもたちが集いました



# 「歌手になりたい」を応援

## 福島民報プロジェクト 児童ら英国在住歌手と交流

11日に郡山市の郡山女子大で開かれた「かなえよう 子どもの夢プロジェクトGO!GO!GO!」の歌手・声楽家編には、県内から歌手やアイドルなどを自薦する子どもたち約30人が参加しました。英国在住の歌手鈴木ナオミさんと、仙台市の音楽プロデューサー猪狩太志さんからの歌の指導を受け、合唱に挑戦しました。イベントの様子を紹介します。



力強い歌声で会場を魅了するナオミさん(右)。伴奏は猪狩さん

最後はナオミさんが「翼をください」や「花は咲く」など4曲を熱唱。ナオミさんが作詞した東日本大震災の復興支援ソング「OUR SONG」では、客席を回りながら一体となって、力強い歌声を響かせました。



親子で盛り上がったコンサート

### 復興 願い 歌声力強く



### 全員が夢発表

児童が1人ずつ、将来の夢などを発表しました。「歌って踊れるアイドルになりたい」「ミュージカルの舞台で歌いたい」「笑顔がすてきな歌手を目指す」など、希望あふれる夢が語られ、客席から拍手が送られました。



### 「自分を信じること」

鈴木ナオミさん  
×  
猪狩太志さん

会場では、鈴木ナオミさんと猪狩太志さんがトークを繰り広げました。

顔になっていく様子を見て、「歌って、いいな」と思いました。それが今の私の原点です。  
■猪狩さん なせロンドンで活動しているの?  
■ナオミさん 演歌歌手の伍代夏子のショーの前座で歌ったことがきっかけでした。その様子を偶然見ていたイギリスのプロデューサーの目にとり、誘われるがまま渡英。今思い返しても、奇跡のような出来事でした。

■猪狩さん イギリスで仕事をやる上で、人間関係やコミュニケーションなど大変だったのでは?  
■ナオミさん 家族が歌手や演奏家、司会者という芸能一家で育ち、幼い頃から歌や音楽が好きでした。特を思いやる気持ちで乗り切ってきた。大事なことは、私とのつながり、自分を信じていること。夢は願ひしていいです。  
■猪狩さん どうして歌手になったの?  
■ナオミさん 小学3年生の時に事故に遭い、左手を複雑骨折する重傷を負いました。入院中は母が買ってくれた鍵盤ハーモニカをひいて過ごしました。その後、他の入院患者たちが集まってきて、一緒に歌ってくれて。病気がけがでつらい思いをしているはずの患者さんを幸せにしている感じが、歌うことで笑えます。



歌手になったきっかけや、子どもたちへのアドバイスなどを語るナオミさん(右)と猪狩さん

すぎき・なおみ 英国ロンドン在住、福岡県田川市出身。歌手、プロデューサー、司会など幅広く活動している。東日本震災後、本県など被災地を訪れ、歌による支援活動を行っている。2015(平成27)年3月、日本人として初めて英国国会議事堂で演奏会を開いた。2016年には、パール労働大臣よりインターナショナルレディンシップアワードを受けた。



最後はナオミさんと猪狩さんがハイタッチで参加者を見送ってくれました。